



# フィールド サービス ニュース

富士重工業株式会社

本社：東京都新宿区  
西新宿1-7-2  
(スバルビル)

NO. FAN-034

発行 48年8月1日

## プロペラ・ブレード傷の点検及び整備について

FA-200-160固定ピッチプロペラ・ブレード先端が飛行中破断したという事例が国内において2件発生しました。又、諸外国においても同じ事例が発生しているという報告を受けております。これら事故に通じた原因のほとんどは、ブレード前縁部に生じたデント・ニック等をそのまま放置した、又はそれらの保守修理が不完全なための切欠き効果に依る応力集中に起因した疲労破壊であることが判明致しております。切損事故を起したプロペラ前縁部を点検しました処その部分には多数の損傷があり、そのほとんどが保守修理が完全になされていない状態でありました。

そこで日常点検時、定時点検時等にはブレード前縁部を注意深く検査し危険な損傷があれば早期に適切な整備を実施することをお願い致します。

尚、プロペラ・ブレードの点検、整備の実施要領についてはサービス・マニュアル下記の章を参照して下さい。

1. 3-2-18 プロペラの点検, 整備 (PAGE 3-6)
  2. 表 3-3 ブレードの損傷修理限度 (PAGE 3-7)
  3. 5-2-3 固定ピッチ・プロペラの洗滌, 点検および修理 (PAGE 5-4)
- 以上

FAN-034

PAGE 1 OF 1